



中泊メバルせんべい発売記念
メバルフォーラム2018開催



【スポットライト】
知事へ表敬訪問
人生100年時代
中里高校職業講話



【まちの話題】
めんだりカッチャの会表彰
大沢内ため池ウオーク
こどもり小中学校設置検討委員会

【お知らせ】
交通制限のお知らせ
町議会議員選挙
インフルエンザ予防接種助成

中泊はメバル、メバルは中泊

青森県は高級魚ウスメバルの水揚げが日本一です。中泊町は県内の水揚げ量が1位で、昔からテンカラの愛称で親しまれてきました。刺し網漁業解禁期間中、漁り火が夜の漁港を灯し、漁師たちがメバルの網外しをする光景は、夏の風物詩ともなっています。町では、このメバルを活用したまちづくりを進めてきました。

メバルでまちおこしは、『中泊メバルの刺身と煮付け膳』、通称『中泊メバル膳』の提供開始が始まりでした。中泊メバル膳は、平成27年7月3日に始まって以来、63,100食(10月末現在)を売り上げ、大ヒットとなっています。



中泊メバル膳を食べた観光客をターゲットに、手軽にメバルの煮付けを味わえるお土産として、第2弾の「中泊メバルでチンノ」、通称「メバチンノ」が平成29年7月3日にデビューしました。3,518食(10月末現在)を販売しています。



中泊メバルせんべい完成！ 三村知事へ完成報告

10月15日(月)、濱館町長が三村知事を表敬訪問し、中泊メバルシリーズ第4弾「中泊メバルせんべい」の完成報告をしました。

濱館町長は、町で水揚げされた津軽海峡メバルを加工した粉末と、地元産のうるち米が使われていることを三村知事へ紹介しました。三村知事は、しお味としょうゆ味のメバルせんべいを試食し、「口に入った瞬間にメバルの風味がする。食感もいい。特にしょうゆ味が抜群の完成度」と感想を話しました。報道陣も多くかけつけ、注目度の高さがうかがえました。

メバルせんべいは、しお味としょうゆ味の2種類あり、中泊メバル膳提供5店舗で販売中です。今後は、さらに販売店を増やしていきます。価格は1箱10枚入りで880円(税別)です。

【問合せ先】

中泊メバル料理推進協議会 (役場水産商工観光課内)

☎57-2111(代表) 内線1612



「メバせん！」完成を三村知事へ報告

第3弾となった「中泊はメバ焼き！」は、中里高校と連携して開発されました。同校のSBP(ソーシャルビジネスプロジェクト)で、高校生が地域の課題などにビジネスの手法で取り組む事業の一環で始まりました。これまでに、19,587個を売りあげました(10月末現在)。同校ではメバ焼きのほかに、メバルねぶたを製作体験しました。メバルねぶたは、青森ねぶた祭や町内のイベントを大いに盛り上げました。



メバルねぶた



今年6月に、来場者が料理を食べて投票する「中泊メバル料理グランプリ2018」が開催され、約2000人が来場しました。用意されたメバル料理10品の各ブースには行列が絶えず、完売続出の盛況ぶりでした。受賞した料理は期間限定で店舗販売されました。グランプリの「中泊メバルの煮ごりワンタンラーメン」は、「くつろぎダイニング哲。」で、夜間に数量限定でメニュー化されているほか、町内各イベントでも提供されています。

メバルでまちおこしを、もっと! メバルフォーラム2018開催

メバルせんべいの発売を記念して、10月25日(木)に町総合文化センター「パルナス」で、メバルフォーラム2018が開催されました。はじめに、メバルでまちおこしを始めてからの3年間を映像で振り返りました。続いて、中泊メバル膳をプロデュースしたヒロ中田さんが、「メバルでまちおこし!次なる一手」と題した講演で、自身がこれまで手掛けた事例を交え、“ご当地”の可能性や「メバルでまちおこし」の今後について話しました。

パネルディスカッションでは、メバル膳ができるまでの思いやこれまでの取り組み、今後の「メバルでまちおこし」や中泊町の将来の姿などを討論しました。ヒロ中田さんは、「メバルコンテンツを楽しんで作り続けて欲しい」と話し、ディスカッションを締めくくりました。

〈パネルディスカッション登壇者〉

コーディネーター：エフエム青森 境香織

パネリスト：濱館豊光 町長、ヒロ中田さん、中畑哲也 中泊メバル料理推進協議会会長

成田直人 小泊漁協組合長、ベイビー畑井さん(平内ホタテ料理推進協議会事務局長)



人生100年時代！

100歳体操で心も体も健康に

10月11日(木)に町総合文化センター「パルナス」で交流会が開催されました。住民主体の通いの場として、地域で健康づくり・介護予防に取り組む「百歳体操」。町内では、深郷田、下豊岡、富野、小泊、下前、五林の6地区で百歳体操を実施しています。交流会では、県作業療法士会の平川裕一さんが、体操の必要性やその効果について講演しました。続いて地区ごとに、活動内容を報告し合いました。最後は全員で、百歳体操をし、汗を流しました。富野地区代表の坂本チヅ子さんは「体も心も健康な100歳を迎えることを目指して、たくさんの方が集まったことは素晴らしい」と話しました。下前地区代表の成田つり子さんは「百歳体操が広まり、健康寿命をのばし、地域の活気につながれば」と今後の活動への意気込みを話しました。



講師の平川さん



みんなで100歳体操

ご長寿の秘訣は……？

100歳顕彰が3人

このひと月のあいだに、100歳の顕彰を受けた方が3人いらっしゃいます。この3人には、100歳長寿のお祝いとして、濱館町長から顕彰状と祝い金が手渡されました。高齢者に敬意を表するほか、生きがいとなるようにと、町から100歳顕彰が行われています。今回顕彰された3人を含めると、町内で12人がご存命でいらっしゃいます。

中村シヨさん



9月29日(土)に100歳の誕生日を迎えました。ご家族によると、若い頃から手先が器用で、編み物が趣味だったそうです。現在は、特別養護老人ホーム青山荘に入所し、ほかの入所者と一緒に食事や、施設内の温泉に入ることが日々の楽しみだそうです。中村さんは顕彰状を受け取ると「ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えていました。プリンが好きだそうです。毎日食べているそうです。

前田 行^{ゆき}さん



10月15日(月)に100歳の誕生日を迎え、ご家族がお祝いをしました。実は、前田さんの祖母が102歳まで長生きし、当時の総理大臣から表彰されていました。前田さん自身も100歳まで生きることを目標に、50歳になる前からそのことをご家族によく話していたそうです。歴史と読書が好きで、孫に教科書を持ってくるようにと言ったこともあったそうです。現在は介護老人保健施設サンライフかなぎに入所していて、食事は自力で食べているそうです。

松谷キヨエさん



10月25日(木)に100歳になりました。相撲中継を見ることが好きで、地元力士の宝富士と阿武咲が映ると、元気に応援しているそうです。

現在は、特別養護老人ホーム静和園に入所しています。ご家族が来ると「来たな」と声を掛け、おやつを食べ終わると「ごちそうさま」と声かけをしっかりとるそうです。

バルーンアートに夢と希望を込めて

中里高校は、「夢を目指す職業講話2～バルーンアートをなりわい生業に～」と題した講演会を10月19日(金)に開催しました。講師は、好きなことを仕事として、県内各地で活躍する「ふうせんや さとら」の北澤 由美子代表です。北澤さんは20年ほど前に「車力村読書サークル」を立ち上げ、その活動で悩んだときにバルーンアートと出会い、魅了されたそうです。バルーンアートを通じ、コミュニケーションの大切さを実感したことがきっかけとなり、バルーンアートを独学で学び、バルーンアーティストの世界公認資格を取得しました。資格や技術取得のほかに、どんな意識でバルーンアートの仕事に取り組み、何を大切にしているのかといった北澤さんの話を、生徒たちは真剣な眼差しで聞いていました。

中里高校で第2回職業講話を実施



講話のあとは、中里高校初の地域連携企画として、中里小学校の児童たちとバルーンアート制作体験をしました。北澤さんが、バルーンアートの魅力や思いを中高生へ伝えたように、今度は中高生が中里小児童をリードしながら、バルーンアートを作り上げました。制作したバルーンアートは、中里高校の文化祭「中高祭」の飾り付けに使われました。



10月20日(土)の中高祭当日は、ステージ発表で幕が上がりました。1人ひとり役割があるだけでなく、先生方を巻き込んだ中里高校ならではのステージ発表で、来校者を楽しませていました。展示コーナーでは、日ごとの活動の成果がずらりと並んでいました。廊下には、前日の職業講話で制作体験したバルーンアートが飾られ、生徒と児童の協働が中高祭を彩りました。そのほか、生徒が味付けを監修した豚汁やカレーなどが提供され、魅力あふれるブースが並びました。中里高校SBPはメバ焼き！を販売し、注目を集めていました。





漁師の体験コーナー

いらっしゃいませ！ 将来はどんな仕事を……？ すてっぷお仕事フェス開催

いろいろな仕事を体験できるイベントが、9月29日(土)に町総合文化センター「パルナス」で開催されました。

幼児から小学生までを対象に、おままごと感覚で気軽に職業体験できるこのイベントは、NPO法人子どもネットワーク・すてっぷと町社会教育課が企画し、漁師やパン屋さん、ゲームプログラマーなど8つの体験コーナーが用意されました。

また、中里中学校の生徒もボランティアとして参加し、各ブースでお手伝いをしました。パン屋さんの体験をした子どもは、「笑顔で受け取ってもらえたことがうれしい」と仕事のやりがいを見つけたようでした。

万が一の時、 どういう行動をとる？

3地区と小泊中が合同訓練

日本赤十字小泊奉仕団が、5回目となる合同訓練を10月5日(金)に小泊中学校で開催しました。この訓練には、下前、新町2、折戸地区自主防災会と小泊中学校生徒、民生委員や同奉仕団員など約100人が参加しました。

訓練では、身を守る知識や判断力を身につける講話や映像上映、ハイゼックスを用いた炊き出し訓練が行われました。また、小泊消防署隊員を講師に招いた講習会も開かれ、心肺蘇生・救急法の指導を受けました。

この日、小泊消防署から講師として参加した長谷川実里さんは、消防職員初任教育課程修了時に、最も総合的に優れた人に贈られる知事賞を受賞して、配属となりました。入学者総勢58人のうち、女性は長谷川さん1人でしたが、仲間たちと切磋琢磨して、受賞できたと言います。

長谷川さんは学生時代に、水難事故で友人を亡くしたことがきっかけで、人を助ける仕事がしたいと思うようになり、高校卒業後に救急救命士の資格を取り、消防士になりました。長谷川さんは「励ましてくれる仲間がいたからこそ、受賞に結びついた。」と仲間への感謝を述べました。



心肺蘇生・救急法を学ぶ



知事賞の賞状を持つ長谷川さん



年齢を気にせずに、いきいきと!

「めんだりカッチャの会」が内閣府から選定

年齢にとらわれず、自由で生き生きとした生活を送る高齢者や高齢者団体をたたえる、内閣府の「エイジレス・ライフ実践事例、社会参加活動事例」に、当町の「めんだりカッチャの会」が選定されました。10月12日(金)に、濱館町長から賞状と記念の盾が手渡されました。

めんだりカッチャの会は、高齢者福祉施設で食事の配膳や後片づけを手伝いながら、施設を利用する高齢者とふれあう活動などを、24年間ほぼ毎日続けてきました。平均年齢75歳となる団体ですが、「誰かの役に立つことが、ひいては自分たちの生きがいにつながる」という考えで、利用者の笑顔は自分たちの励みになると自らも楽しみながら地域福祉と向き合ってきたことが、今回の受賞につながりました。

豊かな表現力に驚きの声

MOA美術館中泊児童作品展

MOA美術館児童作品展の表彰式が、10月14日(日)に中央公民館で行われました。受賞作品は次のとおりです。

(※罫は絵画の部、罫は書写の部、数字は学年)

- MOA美術館奨励賞…罫 木村陸(中里小3) / 罫 成田りおん(小泊小2)
- 東奥日報社賞…罫 外崎滯(武田小1) / 罫 加藤心春(中里小5)
- 中泊町長賞…罫 千葉徠斗(中里小3) / 罫 青山海斗(薄市小3)
- 中泊町議会議長賞…罫 平山幸音(薄市小5) / 罫 山田皇龍(小泊小6)
- 中泊町教育長賞…罫 三上凜子(中里小1) / 罫 成田桜(薄市小5)
- 中泊町連合PTA会長賞…罫 塚本帆夏(武田小4) / 罫 秋谷舞柚花(中里小5)
- 保護司会中泊分会会長賞…罫 成田凜音(中里小3) / 罫 新岡芽彩(武田小5)
- 中泊町更生保護女性会会長賞…罫 木村牙斗(中里小2) / 罫 三上こたろう(中里小1)
- 中里町自然農法研究会会長賞…罫 加藤彩姫(中里小3) / 罫 成田ななせ(薄市小1)
- 金賞…罫 三和瑛翔(小泊小2)、下山龍之介(薄市小4)
罫 菊池心葉(中里小3)、山田ころこ(小泊小2)
- 銀賞…罫 外崎香豊(中里小1)、佐藤夕希也(小泊小5)
罫 佐々木桜実(薄市小6)、磯野魁仁(小泊小4)
- 銅賞…罫 塚本恵冬(武田小2)、加藤慶空(中里小3)
罫 宮下和花(小泊小3)、佐野陽菜(武田小4)
- 佳作…罫 五十嵐叶(中里小1)、荒閑陽智(中里小3)、三上陸斗(武田小3)
罫 竹越美央(武田小2)、木村明日香(中里小5)、新岡萌愛(薄市小5)



目指すは日本代表!? 高みを目指して

トップアスリート陸上クリニックを開催

町 陸上競技協会が、井沼清七氏生誕111周年記念事業としてトップアスリート陸上クリニックを10月14日(日)に町運動公園陸上競技場で開催しました。講師に佐藤拳太郎選手(富士通株・父は中泊町出身)と橋元晃志選手(富士通株)を招待し、トレーニング方法や速く走るコツを教わりました。

陸上クリニック後には、世界選手権で実際に着用したユニフォームやジャージの抽選会が行われました。参加者は「佐藤選手と橋元選手の走りを見て、自分も早く走れるようになりたい」と熱く話していました。



秋晴れのもと、豊かな自然を満喫

第8回大沢内ため池ウォーキング開催

澄み渡る秋空のもと、10月14日(日)に、8回目となる大沢内ため池ウォーキングが開催され、約400人が参加しました。参加者たちはウォーキングや景色、会場産品が当たる抽選会などを楽しみました。

町特産物直売所ピュアで行われた開会式では、濱館町長をはじめ町ウォーキング協会(会長 夏原謙二)から参加者へエールが送られました。津軽弁のラジオ体操で準備運動をしたあと、参加者たちは12キロと7.7キロの2コースに別れてウォーキングを楽しみました。

岩手から来たという櫻井新太郎さんは「知人の紹介で初めて中泊町のウォーキングに参加した。東北各地のウォーキングイベントに参加しているが、秋晴れの空にこのロケーションは素晴らしい」と話しました。

この大沢内ため池ウォーキングは、青森県ウォーキング協会が実施する「青森県ウォーキングリーグ」の1つになっており、短命県返上にも貢献しています。



ごみの減量化の必要性を見て学ぶ

各校でゴミに関する学習を実施

➤ ゴミに関する学習が、9月21日(金)に武田小学校、10月3日(水)に薄市小学校で行われました。

2校は町最終処分場と西部クリーンセンターを見学し、家庭から出たごみのその後を、ビデオや実際の設備を見学して学習しました。

なぜごみの減量化が必要なのか、水を切る必要があるのかといった説明に、児童たちは真剣な眼差しを向けてメモを取っていました。



採れたての宇宙毛豆はどんな味？

園児たちが五農生と脱きょう作業体験

薄市こども園と富野こども園の園児たちが、五所川原農林高校の生徒たちと協力して、枝豆を枝から外す脱きょう作業に挑戦しました。宇宙毛豆は、2010年に宇宙滞在した大豆の種子を、五所川原農林高校の生徒たちが増やして育てたものです。5月に、薄市こども園・富野こども園の園児たちと五農生たちが、町内農家の野上健さんの畑に種まき体験し、園児たちは自分たちが植え、大きく成長した毛豆が山盛りになっているのを見て大興奮。五農生に教えられたとおりに、枝から毛豆を丁寧に外しました。脱きょうした毛豆は、塩ゆでにしてみんなで味わいました。採れたての試食をした園児たちは「いっぱい採れて楽しかった。毛豆はすごくおいしかった」と笑顔で話していました。



PRパレード



清掃奉仕活動

感謝を込めて清掃奉仕活動

シルバーの日

10月17日(水)、町シルバー人材センター(理事長 近村敦)が町内でPRパレードや奉仕活動を行いました。県シルバー人材センター連合会では、事業の普及月間である10月の第3水曜日を「シルバーの日」と定めており、例年、中泊町で奉仕活動に参加した人数は県内でも上位に位置し、今年も大々的に開催されました。

中央公民館での開会式のあと、一行はPRパレードで中里こども園の鼓笛隊を先頭に津軽中里駅まで練り歩きました。

奉仕活動では、カーブミラーのふき掃除やごみ拾いなど清掃活動を行いました。作業後は、中里警察官駐在所の阿部裕之所長が「詐欺にだまされないで」、元警察官の小向千鶴子さんが「それぞれの立場になって」と題し、高齢者が被害に合わずに元気で暮らしていくための講演をしました。近村理事長は、「これからも活動を続け、高齢者が生き生き生活できれば」と今後思いを馳せました。

さらなる利用促進をはかる

奥津軽いまべつ・津軽中里駅間バス運行協議会

北海道新幹線奥津軽いまべつ駅と津軽鉄道津軽中里駅を結ぶ、二次交通路線バス「あらま号」の運行協議会が、10月19日(金)に中泊町役場で会議を開きました。

協議会会長の中嶋久彰今別町長は、昨年10月から今年9月までの合計利用者数は3,123人で、バス1便当たり1.07人と、国の補助金交付基準である1便平均1人を上回ったことに触れながら、「平均乗車人数を2人、3人と増やしていけるよう、新幹線の利用はもちろん、北海道道南を含めたイベントを通してバスをPRしていきたい」と話しました。



災害を地域で乗り越えるために

折戸地区自主防災会が研修会実施

折戸地区自主防災会(会長・台丸屋優)が、10月16日(火)に県の事業である「出前トーク」を活用した研修会をすくすく折戸館で実施しました。同会は、平成30年9月6日付けで設立され、町内で5地域目の自主防災組織となります。研修会には濱館町長が訪れて、自主防災組織の認定証を台丸屋会長へ直接手渡しました。研修では、県が作成した防災ハンドブック「あおりおまもり手帳」を用いて、災害への備えや乗り越え方などを学びました。

台丸屋会長は、「地域住民から設立に前向きな声があり、また集落支援員の働きもあって会を設立する運びとなった。新しい組織ということは、未熟な部分がある。研修や避難所の確認などといった活動を重ね、不測の事態に備えたい」と意気込みを話しました。

自主防災組織とは、日頃から訓練などを行い、防災の3原則のうち自助・共助を地域で取り組む組織です。災害時は、独自の連絡網により、高齢者などの逃げ遅れがないよう、地域で自主的に対応し、最小限度の被害で災害を乗り越えることが期待されます。7月の西日本豪雨では、自主防災組織の活躍によって、人的被害が出なかった地域もありました。



町長への答申の内容を決定

第5回こどもり小中学校設置検討委員会

5回目となるこどもり小中学校設置検討委員会(委員長 藤田龍郎)が、10月24日(水)に日本海漁火センターで開催されました。同委員会では、これまでの会合を振り返りながら、16ページに及ぶ答申書案を精査し、内容を決定しました。

もともと小泊中学校では、老朽化進行のために建て替えの検討がされていましたが、人口減少に伴う児童・生徒数の減少を見据えて見直しとなりました。

そこで、小泊・下前地区で小泊中学校改築に関する懇談会やアンケートを実施した結果、中学校単体の建て替えではなく小泊小学校と統合した小中学校への建て替えの意見が多数でした。これを受けて、濱館町長から同委員会へ「地域の中心となる学校」の設立のために、統合小中学校の基本構想を諮問する運びとなりました。

基本構想の内容としては、新学校のあるべき姿、理想の学校像、位置、設置規模、付帯する機能などです。これらを盛り込んだ答申書は、11月12日(月)に藤田委員長から濱館町

見直し ・小泊中学校建て替えの計画見直し

調査 ・小泊、下前の2地区を対象に、地区懇談会やアンケート

・小中一貫校への建て替えの意見が多数

諮問 ・濱館町長から、統合小中学校の新学校の基本構想を諮問

会議 ・こどもり小中学校設置検討委員会と称した、新学校のあり方を検討する会議を開催(全5回)

答申 ・同委員会が検討結果を濱館町長へ答申

長へ手渡され、これを元に、小中一貫校の建設計画が進められます。

中泊町役場 ☎57-2111

小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号

☎ 電話番号 HP ホームページ

農道通行止めのお知らせ

問 西北地域県民局 農道ほ場整備課 ☎ 35-4495

11月中旬から、農道の通行止め規制をします。
ほ場整備事業で、農道下に用水路及び排水路布
設工事をするためです。

工事完了し次第、通行可能になります。

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◆場所

広域農道(米マイロード)

図のとおり

◆期間

平成30年11月中旬から

平成31年1月下旬まで



鳥インフルエンザ発生を防止しましょう！

問 役場農政課農林基盤整備係 内 1812

問 西北地域県民局つがる家畜保健衛生所 ☎ 0173-42-2276

問 西北地域県民局林業振興課 ☎ 0173-72-6623

鳥インフルエンザウイルスは、渡り鳥によって海外から持ち込まれると考えられています。これからの季節は、本病発生の警戒が必要となる時期です。家きん^{*}を飼っている場合は下記のことにご注意ください。また、死亡した野鳥を見つけたときは、素手で触らないようにしましょう。多数の野鳥がまとまって死亡しているときは、問合せ先までご連絡ください。

- ①渡り鳥や野鳥との接触を避けるため、野外で放し飼いをしないようにしましょう。飼育小屋は防鳥ネット(2cm角以下)で囲い、野鳥が入らないようにしましょう。
- ②飼育小屋を定期的に消毒し、清潔な状態で飼育しましょう。
- ③世話をするときには専用の履物、衣服を身につけましょう。終了後は履物、衣類、手指の消毒をしましょう。
- ④家きんの死亡が続くなど異常な場合は、つがる家畜保健衛生所にご連絡ください。

※家きん…鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

11月21日 葛西嘉四次
秋元武弘

相談場所 役場相談室2

相談時間 午前9時～正午
相談に来られる人は、庁舎西側
出入口をご利用ください。

小泊地域

11月21日 竹谷利男
長内エツ子

相談場所 日本海漁火センター

相談時間 午前9時～正午

なんでも行政相談

日時…11月28日(水) 午前9時～正午

場所…役場相談室2

行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

あなたの大切な1票 必ず投票しましょう

12月16日(日)は 町議会議員一般選挙投票日

☎ 役場選挙管理委員会事務局 ☎ 2013・2313

選挙権は18歳から

平成27年6月に、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立・公布され、平成28年6月に施行となりました。

この改正で、選挙年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられました。

幅広い世代からの意見を集めるためのものですので、町の未来のためにあなたの1票を投じましょう。

投票日は12月16日(日)です

◆12月16日(日)の投票時間

午前7時から午後6時まで

※今回の選挙から、投票者の安全などに配慮し、2時間短縮しています。

◆投票できる人

次の条件をすべて満たす人です。

- ・満18歳以上の人(平成12年12月17日以前に生まれた人)
- ・町に3か月以上居住している人(平成30年9月10日以前に転入届を提出した人)

不在者投票の準備は早めに

選挙期間中に仕事や旅行などで、名簿登録地以外の市区町村に滞在している人は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会ですべての不在者投票ができます。また、指定病院などに入院・入所している人は、その施設内で不在者投票ができます。

〈不在者投票の予約〉

不在者投票を予約した人には、レターパックで発送します。下記の期間・場所で手続きをお願いします。

◆受付期間…11月28日(水)～12月8日(土)

◆受付場所…役場小会議室1または小泊支所

※申請用紙は、受付場所にあります。

※本人でなくても、家族や代理人も申請できます。印鑑をお持ちになって、受付場所へおいでください。

〈ご注意〉

- ・不在者投票は、12月12日(水)からです。その前の投票は、無効投票となります。
- ・滞在先などの最寄りの選挙管理委員会の業務時間内に投票してください。
- ・土曜日は、ほとんどの選挙管理委員会が休日のため、投票できない場合があります。早めの投票をお願いします。
- ・投票日(12月16日)までに開票所へ到着しないと、無効投票になります。
- ・投票用紙の返送は、受け付けた選挙管理委員会が行います。選管担当者の指示に従って投票してください。自分で返送すると、無効投票になります。

立候補予定者説明会を開催します

立候補に必要な届出書類や注意事項、事前審査の日程などを説明します。立候補を予定されている人は、本人か代理人の出席をお願いします。

■日時…11月21日(水)

午後2時から

■場所…役場小会議室1・2

期日前投票を活用しましょう

次の期間・時間に投票を行います。投票日に都合が悪い人は、どうぞご利用ください。

◆期日前投票受付期間

12月12日(水)から

12月15日(土)までの4日間

午前8時30分から

午後8時まで

◆期日前投票場所

中里地域…役場小会議室1・2

小泊地域…小泊支所第1研修室

※どちらの地域でも投票できます。

※入場券がなくても選挙人名簿に名前が載っていれば投票できます。

**農業経営セーフティネット
加入相談キャラバン**

各JA、津軽広域農業共済組合、西北地域県民局地域農林水産部、県庁団体経営改善課
017(734)9459
(県庁団体経営改善課)

青色申告を実施するメリツトや農業共済に関する制度の研修と、加入の個別相談会を開催します。ご希望の場合は、問合せ先まで。

◆日時：12月17日(月)

平成31年2月18日(月)
各日とも14時から16時

◆場所：津軽広域農業共済組合

クマにご注意ください！

問 役場農政課農林基盤整備係 内1812

秋はクマが冬眠に備えるため、エサを求めて活発に活動します。山菜採りや登山などで入山する際は、大きな音を出しながら歩く、なるべく複数人で行動するなどのクマに出会わないための対策を必ず行いましょう。また、役場農政課ではクマの目撃情報の提供などを行っておりますので、ご活用ください。

★ツキノワグマ出没注意報が

発表されています。

◆期間：11月30日まで

◆区域：青森県全域

8月の出没件数が例年より多く、今後とも被害発生が懸念されます。

あはき療養費のお知らせ

問 役場町民課保険年金係 内1316

*あはき療養費とは、あん摩マッサージ、はり・きゅうの療養費のことを言います。

あはき療養費についても国民健康保険を使用して治療を受けることが出来る場合があります。療養費の支給対象は、慢性病であつて医師による適当な治療手段が無いものとされています。例えば、神経痛やリウマチがあげられます。また、これら疾病と同一範ちゅうと認められる疾病(頸腕症候群・五十肩・腰痛症及び頸椎捻挫後遺症等の慢性的な疼痛を主症とする疾患)に限り支給の対象となります。支給申請手続きには、医師の診断書・同意書が必要です。国民健康保険の対象となるかどうかは、医師に相談し、支給対象かご確認ください。

就労相談窓口のお知らせ

問 ひろさき若者サポートステーション
0172(35)4851

ひろさき若者サポートステーションは、働くことに踏み出したい若者たちと向き合い、本人やご家族だけでは解決が難しい「働き出す力」を引き出し、「職場定着するまで」を全面的にバックアップする厚生労働省委託の支援機関です。自分に向いている仕事に分からない、ブランクがあり再就職が不安、働いても長続きしない、働く自信が持てない、人と話すことが苦手などの悩みに対応します。相談は無料です。お気軽に問合せ先へご連絡ください。

◆対象者：15歳から39歳の若者とそのご家族

11月は「過労死等防止啓発月間」です

問 五所川原労働基準監督署監督係
017(35)2309

健康で充実して働き続けられる社会の実現に向けて、過労死等防止の重要性への関心と理解を深めるため、11月を「過労死等防止啓発月間」としています。事業者の皆さん

は、労働者の方々が相談しやすい環境づくりに取組みましょう。労働者の皆さんは、心身の不調に気づいたら周囲の人や専門家に相談しましょう。

労働条件に関する相談は

「労働条件相談ほつとライン」
012008111610
(平日17時22時、土日9時21時)

健康に関する相談は

「こころの耳電話相談」
012005651455
(月火17時22時、土日10時16時)

働き方改革

説明会を開催します

問 五所川原労働基準監督署監督係
017(35)2309

事業者を対象に、時間外労働の上限規制や年5日の年次有給休暇取得義務付けなどの働き方改革関連法に関する知識を十分に持つて労務管理を行っていただくことや、各種支援策の案内を目的とした説明会を開催しています。

◆日時：12月10日(月)
14時から15時30分

◆場所：五所川原合同庁舎1階共用会議室

◆参加申込先：問合せ先まで
※ご希望の方は、必ず事前にお申込みください。

油流出事故に

気をつけましょう

問 国土交通省青森河川国道事務所河川占用調整課
017(734)4537

例年冬季になると、家庭や事業所から灯油などが流れ出る油流出事故が多発しています。原因は、ホームタンクのバルブや配管の劣化、除雪時のホームタンクからの小分け時に目を離すなど、不注意による流出が大半です。油流出事故が発生すると、側溝や水路を通じて河川に流れ出ることもあります。河川は、水道用水などに利用されており、下流域全体に影響を及ぼし、川の生き物にも悪影響を与えます。また、事故の処理にかかった費用は、原因者が負担することになります。各家庭や事務所では、「油類を取り扱う責任者」という意識を持ち、タンクの劣化状況点検や補修を行い、除雪作業などの破損事故にも十分注意しましょう。

なお、事故を起こした場合や発見した場合は、役場・消防署・警察署などへ速やかにご連絡ください。

インフルエンザ予防接種 全額助成制度のお知らせ

☎ 役場福祉課福祉係 ☎ 1516

今年度も、下記の病院*で、町発行の乳幼児・子ども医療費受給者証またはひとり親家庭等医療費受給者証を提示すると、無料で予防接種を受けることができます。

そのほかの病院は、口座振り込みになるため、一度支払いを済ませてから、役場福祉課または小泊支所へ申請書に領収書を付けて提出してください。

*中泊おの医院、中里クリニック、井沼洋クリニック、
武田診療所、小泊診療所

◆対象者

町に住所を有する子ども(18歳まで)

0歳～12歳は2回、13～18歳は1回助成可。

◆助成期間

受給者証提示

平成30年11月1日から平成31年1月31日まで
申請書提出

平成30年11月1日から平成31年2月28日まで
※領収書を紛失した場合、領収証明書などを用意してください。

◆申請書提出の場合の持ち物

- ① 保険証
- ② 医療費受給者証(生活保護受給者は医療受給証)
- ③ 印鑑

*各種保険の助成がある場合は、助成費を差し引いた金額を支給します。

最低賃金改定のお知らせ

☎ 県商工労働部労政・能力開発課

☎ 017-734-9396

青森県の最低賃金は、改正前の738円から24円引き上げて、「**時間額762円**」となりました。

青森県最低賃金は、青森県内で働く全ての労働者と、労働者を1人でも使用している使用者に適用されます。製造業と小売業の一部には、特定(産業別)最低賃金額が定められています。

青森労働局長の許可なく青森県最低賃金額以上の賃金を支払わなかった場合は、最低賃金法違反となり、罰則規定(罰金額50万円以下)が適用されることがあります。

ただし、次に掲げる賃金は、最低賃金額の算定には含まれません。

〈除外賃金〉

- (1) 精皆勤手当
- (2) 通勤手当
- (3) 家族手当
- (4) 臨時に支払われる賃金
- (5) 1ヶ月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与・期末手当など)
- (6) 時間外労働・休日労働に対して支払われる賃金及び深夜労働に対する割増部分の賃金

農業用免税軽油使用者証・免税証の交付申請受付

☎ 西北地域県民局 県税部課税課 ☎ 34-2111 ☎ 207

平成31年3月から使用する農業用免税軽油使用者証・免税証の交付申請を次のとおり受付します。

◆日時…平成30年1月16日(金) 午前9時～午後3時

◆場所…青森県 五所川原合同庁舎(警察署隣) 1階B会議室(五所川原市栄町10)

◆必要なもの

- ① 印鑑(認め印)
- ② 耕作証明書(各市町の農業委員会で発行したもの)
- ③ 免税軽油使用者証(初めて申請する方を除く)
- ④ 返信用郵便切手402円分
- ⑤ 使用機械の譲渡証明書(初めて申請する方及び使用機械に追加のある方のみ)
- ⑥ 県証紙400円分 (初めて申請する方、使用者証の有効期限が切れる方、使用者証登録機械に変更のある方、使用者証を紛失した方)

※ご不明な点などがあれば、問合せ先までお電話ください。

「女性の人権ホットライン」 強化週間

☎ 青森地方法務局人権擁護課
☎ 017-776-9024

青森地方法務局と青森人権擁護委員連合会では、11月12日(月)から18日(日)の7日間を全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間と決めました。

強化週間中は、平日の無料相談電話の受付時間を延長し、土・日曜日にも電話相談が出来ます。

相談料は無料で、秘密も厳守しますので、悩む前にお気軽にご相談ください。

◆電話窓口開設時間

- ・11月12日(月)～11月16日(金)
8時30分から19時まで
- ・11月17日(土)・18日(日)
10時から17時まで

◆電話番号(相談専用ダイヤル)

0570-070-810

※通常の電話窓口開設は、土・日・祝日を除く平日の8時30分から17時15分まで。

司法書士と社会福祉士に きいてみよう!

☎ 青森県司法書士会
☎ 017-776-8398

高齢者・障がい者のための成年後見や、登記・相続・借金問題などの無料相談会を開催します。

悪質商法の被害を、成年後見制度で防ぐことが出来ます。

自分や家族の相続のことなど不安なことはありませんか。詳しくは、問合せ先まで。

◆日 時…平成30年11月23日
10時から16時

◆場 所…八戸会場
ユートリー5階

◆相談料
無料

津軽鉄道を一緒に盛り上げませんか?

☎ 役場総合戦略課企画係 ☎ 2016

津軽鉄道活性化協議会では、津軽鉄道を盛り上げる活動を行う団体や有志の人たちに、その費用の一部を助成しています。

津軽鉄道の活性化に関わる活動であれば活用できます。

◆補助対象事業

津軽鉄道の利用促進、活性化に繋がるPR、イベント実施、環境美化など

◆補助対象者

NPO法人、ボランティア団体、学校、町内会、有志など

◆補助対象経費

補助対象事業実施で直接要する経費(人件費など除く)

◆補助金額

1事業につき5万円まで

◆実施期間

平成31年3月31日まで
(早期終了の場合有り)

◆申込み

不明なこと、興味のある人は問合せ先まで

乗って応援!!		津 軽 鉄 道
平成30年度 目標乗車人数	300,000人	
速報!! 4月～10月分の 乗車人数	110,855人	
目標まであと……	189,145人	

健康づくり（介護予防）講座

今、話題の！！
健康の維持と病気予防は
お口の健康から

場所：すすく下前館 **申し込み不要**

時間：13:30～15:00

11月19日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・講話「口の働きを大切にしよう」（食べる、飲み込む、肺炎予防） ・口の元気度チェック ・かみかみ体操の実際
12月17日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・口の健康と全身の健康（活力低下予防） ・口の手入れの仕方① ・かみかみ体操の実際
H31年 1月21日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・口の働きを体感しよう なるほど感アップ！！（食べる、飲み込む、誤えん予防） ・口の手入れの仕方② ・かみかみ体操の実際

講師：下田クリニック 言語聴覚士 盛 康 氏
青森県歯科衛生士会 歯科衛生士 相馬美智子氏

どなたでも参加できます
（住民の方、介護関係者等）
持ち物不要です

中泊町地域包括支援センター 57-3601

いざ挑戦！ 新そば作り

問 中央公民館
☎ 57-2371

中央公民館では、今年も新そばの出回るこの時期に、そば打ち体験講座を行っています。

はじめての方でも気軽に、そば作り体験ができます。コツを覚えれば、家庭でもそば作りができるようになります。

年越しそばも、家庭で作れるようになりますよ

◆日にち…平成30年11月25日(日)

1回目 午前9時～

2回目 午前11時～

◆場 所…中央公民館

◆定 員…先着20人

（応募5人未満中止）

◆締 切…11月19日(月)

◆参加料…材料代1,000円
（当日徴収）

◆その他

1人分(500g)で、5食作ることが出来ます。

会場でも召し上がることはできませんが、お持ち帰りになる場合は容器などをご準備ください。

放送大学入学生募集

問 放送大学青森学習センター
☎ 0172-38-0500

放送大学では、2019年4月入学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

心理学・福祉・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から選ぶことが出来ます。

出願期間は、平成31年3月17日までとなっています。無料の資料請求やご不明な点などは問合せ先まで。

交通事故紛争解決の案内

問 (公財)交通事故紛争処理センター仙台支部
☎ 022-263-7231

自動車事故の被害にあい、示談を巡る損害賠償問題でお困りの場合、弁護士が中立・公正な立場で、紛争解決のお手伝いをします。

被害者本人に、損害賠償問題の法律知識が無く、交渉に不慣れなときも安心できます。

弁護士費用や相談料は一切掛からず、無料です。ご用の時はまず、電話で予約をお願いします。

※相談内容によっては、当センターでの解決がなじまない場合もあります。

松陰ゆかりの地碑 を建てました

問 小泊の歴史を語る会
☎ 64-2244

小泊の歴史を語る会では、吉田松陰のゆかりの地に、「吉田松陰・宮部鼎蔵止宿跡」の記念標柱を立てました。この場所は、江戸時代後期に吉田松陰(長州藩・現山口県)と宮部鼎蔵(肥後藩・現熊本県)が国防のため視察で小泊を訪れたときに、泊まった宿の跡地とされています。

小泊の歴史を語る会では、吉田松陰をはじめとする歴史上の偉人たちの功績を、後世に伝える取り組みをしており、その一環で標柱を立てました。今後は、吉田松陰ゆかりの地を巡る周遊ルートも考案する予定です。標柱や会の活動など、興味のある人は問合せ先まで。

【場所】 小泊字小泊95地内



広告

HONDA 除雪機 ご予約受付中

早得3年補償
早期購入キャンペーン実施中
2018年11月30日まで
2つの補償が、もれなく3年間ついてきます!

ファミリーマート 国道339号

金木自動車学校

ホンダドリーム 五所川原

オレシハート

除雪機のことならホンダスノーショップへ!
ホンダドリーム五所川原
青森県五所川原市金木町菅原433-4
TEL 0173-52-4737

ダンスで交流! 「参画まぐ・ねっと学習会2018」開催

問 役場総合戦略課企画係 内 2016

男女共同参画ネットワークまぐ・ねっとでは、男女共同参画社会の実現を目指しています。「人生100年時代を健康に、自分らしく生きる」をテーマにワークショップを開催します。

ワークショップのあとは、地域で健康にいきいきと活躍している「べえこちゃん」と一緒に踊って、人生100年時代の健康づくりを学べます。申込み不要ですので、興味のある人はふるってご参加ください。

- ◆日時…11月23日(金・祝)
- ◆時間…13:00~15:30(予定)
- ◆場所…農村活性化施設
(町特産物直売所「ピュア」となり)
- ◆申込方法
当日会場におこしくください。
(事前の連絡・予約不要)

特設合同相談所 開設のお知らせ

問 中泊町社会福祉協議会
☎ 57-4841(中里本所)
☎ 64-2905(小泊支所)

日常生活における不安、暴力、トラブルなどでお困りの方、相談料は無料ですのでお気軽においでください。

相談内容は秘密保持いたします。

- ◆日時…平成30年12月7日(金)
午前9時から正午まで
※時間を指定して相談の予約ができますのでご連絡ください。

- ◆場所
中里会場…中泊町中央公民館
小泊会場…すくすくしたまえ館

- ◆相談員
青森行政監視行政相談センター、
心配ごと相談員、人権擁護委員、
行政相談委員

ふるさと納税

ありがとうございました

○寄付金額1万円

〈広島県広島市〉
新矢 誠人様

〈大阪府吹田市〉
森本 記康様

〈東京大田区〉
平田 博康様

〈秋田県大館市〉
伊藤 幸二様

〈愛知県豊川市〉
大島 嗣雄様

〈福岡県北九州市〉
藤山 修司様

〈奈良県奈良市〉
桐山 敬生様

〈千葉県松戸市〉
浅川 光様

地域を活性化させてくだ
さい。

〈千葉県柏市〉
田崎 堅志様

〈兵庫県尼崎市〉
千原 まちこ様

〈沖縄県糸満市〉
安里 良盛様

〈東京都府中市〉
伊藤 依光様

〈千葉県八千代市〉
吉澤 静様

〈神奈川県相模原市〉
田代 敬一郎様

〈三重県桑名市〉
水谷 俊孝様

〈千葉県銚子市〉
櫻井 隆様

〈静岡県焼津市〉
丸山 誠二様

〈京都府宇治市〉
中村 慶之様

〈香川県高松市〉
赤松 久弥様

〈神奈川県横浜市〉
花井 綾華様

〈兵庫県神戸市〉
岡 宏治様

〈東京都府中市〉
長田 大雅様

活気ある街づくり応援し
ています！

〈東京都調布市〉
篠崎 卓様

〈神奈川県茅ヶ崎市〉
新野 節子様

〈東京都大田区〉
松浦 智美様

〈神奈川県横浜市〉
箕輪 繁様

〈京都府京都市〉
前田 潤一郎様

〈奈良県橿原市〉
銭谷 司様

〈大阪府交野市〉
毛利 敏子様
頑張ってください。

〈大阪府泉大津市〉
木村 忠司様

〈東京都中野区〉
川島 明衣様

応援しています。これか
ら頑張ってください。

〈東京都府中市〉
上杉 正樹様

〈神奈川県横浜市〉
野村 一紀様

〈宮城県仙台市〉
西村 薫様

〈愛知県名古屋市中区〉
太等 浩二様

〈東京都練馬区〉
島田 孝様
阿武咲応援しています。

〈長崎県諫早市〉
岡山 政紀様

〈東京都台東区〉
佐藤 由信様

〈千葉県流山市〉
川嶋 崇様

○寄付金額1万5千円

〈兵庫県西宮市〉
伊賀 和夫様

〈岐阜県養老町〉
池田 智才江様

〈宮城県仙台市〉
久保田 幸男様

〈岩手県北上市〉
平田 修様
応援しています。

〈茨城県つくば市〉
工藤 和子様
いつも応援しています。

〈愛知県名古屋市中区〉
平野 秀夫様
寒さに向かう折、皆さま
ご自愛ください。

ふるさと納税

ありがとうございました

〈東京都足立区〉
前田 亨様

〈大阪府箕面市〉
横矢 佳明様

〈千葉県習志野市〉
杉嶋 英勝様

〈埼玉県桶川市〉
桜井 信彰様

〈千葉県松戸市〉
後藤 勝則様

〈大阪府大阪市〉
熊本 利美様

〈神奈川県横浜市〉
相澤 光紀様

○寄付金額1万7千円

〈静岡県静岡市〉
藤井 英晴様

○寄付金額2万円

〈神奈川県横浜市〉
嵯峨 泰介様

〈千葉県習志野市〉
ゴン 欲暁様

〈石川県金沢市〉
渡辺 博之様

〈東京都練馬区〉
高松 宏治様

〈福岡県糟屋郡〉
工藤 里美様

〈栃木県佐野市〉
安藤 毅様
中泊町がんばれ！

〈東京都調布市〉
関 俊幸様

○寄付金額3万円

〈東京都新宿区〉
村山 いずみ様

〈東京都練馬区〉
三輪 拓也様
中泊のめばるを食べて、
美味しさに感動致しまし
た。

ふるさと納税をさせて頂

きますので、頑張ってく
ださい。

〈千葉県浦安市〉
緒方 瑞和様

〈愛知県東海市〉
石田 松雄様
頑張れ

〈宮城県仙台市〉
梅津 憲由様

○寄付金額4万円

〈神奈川県横浜市〉
市野 孝文様

〈神奈川県横浜市〉
加藤 政夫様

○寄付金額5万円

〈東京都新宿区〉
オブライエン
・ロバート様

〈東京都国立市〉
藤原 涼輔様

〈栃木県高根沢町〉
矢野 政志様

○寄付金額9万円

〈東京都三鷹市〉
荻堂 盛修様
子育てにやさしい地域振
興を期待しています。

〈宮城県仙台市〉
佐藤 龍一郎様

○寄付金額10万円

〈愛知県刈谷市〉
三浦 孔路様

○寄付金額15万円

〈鹿児島県西之表市〉
前田 宗久様

〈滋賀県栗東市〉
深川 敏夫様
少子高齢化ではあります
が、活き活きとする街づ
くりにお役立てください。

〈神奈川県横浜市〉
栗田 歩様

○寄付金額16万5千円

〈埼玉県東松山市〉
坂田 徹様
故郷の繁栄を期待してい
ます。

○寄付金額23万円

〈東京都目黒区〉
前原 秀亮様
子供と女性が安全に生活
できる防犯対策に役立て
てほしいです。

図書館情報

子ども教室情報

11月のおはなし会
「なにをかこうかな？」

「芸術の秋」にちなんで、えかきうたの本や絵をめぐる、ふしぎなお話の読み聞かせや、クリスマスグッズの制作体験を実施します。どうぞ、お気軽にお越しください。

◆日時

11月24日(出)
午後14時30分から

◆場所

町図書館

※ほかの日にも、紙芝居や読み聞かせをします。絵本コーナーのカレンダーを見てね！

今月のMiniコレクション

◆児童コーナー ～冬の絵本～

冬のイメージが、さらにふくらむ楽しい絵本をあつめてみました。

◆一般コーナー ～温泉でほっこり気分～

寒くなってくると温かいお湯にゆったりつかりたいもの。そこで今回は、温泉に関連した本を集めてみました。疲れた身体を癒したいあなた、本を読んでほっこり気分を味わってみませんか？

新刊情報 [一般]

『宮崎駿が描いた少女たち』	野村幸一郎	新典社
『すぐ死ぬんだから』	内館 牧子	講談社
『今さら聞けないお金の超基本 ー節約・貯蓄・投資の前にー』	坂本 綾子	朝日新聞出版
『爆身』	大沢 在昌	徳間書店
『ボーダレス』	菅田 哲也	光文社

もっと！ ルック！ ブック！ 図書館の話題

9月22日(出)に、読書・図書館にもっと親んでもらおうと「みんなで楽しむおはなし会」が、総合文化センターパルナスで開催され、町内外の読み聞かせ団体5組が読み聞かせをしました。

園児からお年寄りまで幅広い世代の人たちが訪れ、プロジェクターや書画カメラを使うなど工夫をこらした絵本や、大型紙芝居、昔話などを楽しんでいました。



10月20日(出)には、フルートアンサンブルがありました。弘前市吹奏楽団の3人が美しい音色で図書館を包み込み、いつもと違う図書館を演出していました。菅原夏音さん(7歳)は「知ってる曲があった。きれいな演奏だった」と話しました。

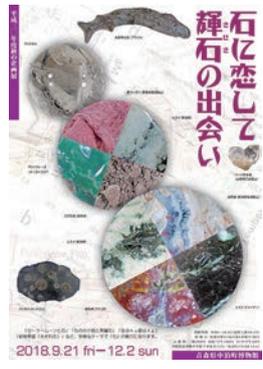


10月24日(水)は、絵本作家や俳優、読み聞かせで活躍する三橋美奈子さんを招き、津軽地方に伝わる民話の読み聞かせ会がありました。民話の中には中里地域に伝わる民話もあり、集まった人たちは、三橋さんの語りべに聴き入っていました。

博物館ニュース
Museum News
VOL.86

【 ☎ 69-1111 】

◆秋の企画展「石に恋して―輝石の出会い―開催中!



【主な出品資料】

①箱庭・宮沢賢治「銀河鉄道の夜」小説中の水晶の河原をモチーフとしています。「津軽錦石」や「神居古潭石」など、名石の水を水晶の川が流れます。



②日本式双晶(山梨県乙女鉱山) 2つの結晶が約84度の角度で接合し、ハート型を呈した水晶。
③菱マンガン(西目屋村尾太鉱山)

山)ピンクの美しい色合いは、世界の鉱物マニアに大人気。



④クリソプレーズ(オーストラリア)鮮やかな緑色が目に染みるような緑玉髄。
⑤さざれ石(岐阜県揖斐川)細石が、長時間を経て大きな岩塊に成長したものです。



⑥ルビーインゾイサイト ブラックライトを照射すると、ルビーが赤く発色します。
⑦封入水晶 水晶の成長が早かったため、太古の水や空気が閉じ込められたものです。



⑧ハーマキータダイヤモンド(米国ニューヨーク州)ダイヤモンドのような輝きを持つ高い透明度の水晶です。
⑨珪化木(米アリゾナ州)三畳紀約2億3千万年前の樹木が美しい化石となったものです。



⑩方解石 本来は大理石や鍾乳石を構成する鉱物ですが、本石は顔のように見えます。
⑪メニライト 「新津軽小僧」(五所川原市喜良市)小さく形が面白いことから命名されました。



⑫オーロラライト23(カナダ)23種類の鉱物を含む紫水晶。
⑬ヒスイ(新潟県糸魚川)ヒスイ輝石を含む硬玉を指します。日本の「国石」として日本地質学会で選定されました。



日時:12月2日(日)まで 午前9時〜午後4時45分(最終入館午後4時15分) / 休館日:毎週月曜・第4木曜・祝日 / 入館料:通常料金(一般200円、高校・学生100円、小・中学生50円)

119 消防&救急

秋の火災予防運動「防火パレード」実施!

10月15日(月)、秋の火災予防運動の一環として幼年消防クラブ防火パレードを実施しました。

町民に防火意識の高揚を図るため、各団体が参加し火災予防を呼びかけました。

津軽中里駅から出発したパレードには、中里こども園・富野こども園の園児約70名が参加し、防火演技や演奏を行いました、沿道に詰めかけた町民から盛大な拍手を受けていました。



中学生職場体験

9月19、20日の2日間、中里消防署で中里中学校の生徒5名による職場体験が行われました。生徒達には今回の職場体験で得たことを活かし、これからの役立ててもらえたらと思います。



住宅用火災警報器の設置 および作動確認を!

住宅用火災警報器は全ての住宅に設置が義務付けられています。しかし依然として設置率が低い状態です。

また、住宅用火災警報器は10年を目安に電池または本体の交換時期になりますので、設置している住宅では作動確認を行いましょ。



むし歯のない子の紹介

1歳6か月児健診にて
(9月13日実施)



ひなな
杉山陽虹ちゃん
(竹田)



ひかる
山川輝ちゃん
(豊島)



こう
鹿内考ちゃん
(深郷田下)



すいれん
成田翠恋ちゃん
(宮野沢)



こうめ
今小梅ちゃん
(五林)



ひろと
葛西弘登ちゃん
(上町)



おと
水上和都ちゃん
(派立)



いくと
奈良郁飛ちゃん
(今泉下)



ゆな
北畠由菜ちゃん
(薄市下)



あおい
佐々木蒼ちゃん
(下高根)



ゆいと
小野結翔ちゃん
(下高根)



ももな
葛西桃菜ちゃん
(上町)

※今回の健診では、全てのお子さんにむし歯がありませんでした。

もっと糖尿病を知ろう!

11月12日(月)〜18日(日)は『全国糖尿病週間』です

糖尿病について、皆さんはどれくらいご存知ですか? 糖尿病が疑われる人は、40代以上のおよそ3人に1人。国民病とも言われています。青森県では糖尿病による死亡率が高く、短命県返上^①のために大きな課題として、全県あげて糖尿病対策を行っているところです。

◆糖尿病ってどんな病気?

糖尿病は、からだの中でインスリンというホルモンが不足したり働きが弱まることで、血糖値が高くなる病気です。私達のからだは、膵臓で作られる「インスリン」の働きによって、食事などから得られたブドウ糖を筋肉や内臓に取り込んでエネルギー源にしたり、グリコーゲンとして肝臓に蓄えられたりしています。糖尿病になると、この



働きがうまくできなくなり、全身がエネルギー不足になったり、血糖をコントロールできない状態に陥り、血液中に糖があふれて高血糖の状態になります。

◆高血糖が続くとどうなる!?

高血糖の状態になっても、初期にはほとんど自覚症状がありません。そのため気づかないうちに症状が進行していることが多く、からだの異変に気付いた時には、既に深刻な状態にまで

進行していることが少なくありません。

◎糖尿病予防教室のお知らせ

糖尿病は血糖値をうまくコントロールすることで、重症化を予防することができます。そのためには、薬に加えて、食事や運動といった生活習慣を見直すことが将来を左右するカギとなります。「これなら私でもできる」ということから始め、続けることが大切です。

健康講座

『糖尿病悪化を防ぐ…血糖をコントロールするヒント』

講師：井沼洋クリニック 院長 井沼 洋先生
日時：11月14日(水)
午後2時〜3時30分

会場：役場 小会議室

＊栄養士による健康コラム＊

糖尿病予防のための1品を作ってみませんか。きのこは、超低エネルギーの代表食材。今が旬のきのこにワインの風味をきかせました。

材料(2人分)

- ・しめじ・舞茸…各60g
- ・エリンギ…30g
- ・小ネギ…10g
- ・バター…小さじ1.5
- ・塩…少々
- ・白ワイン…小さじ2
- ・にんにく(みじんぎり)…適量



作り方

- ①しめじ、舞茸は小房に分け、エリンギは3等分にして厚めの短冊切りにする。
- ②鍋にバター、にんにくを入れて熱し、香りが出たら①を加えて炒める。白ワイン、塩を振りしんなりしてきたら2〜3cmに切った小ネギを混ぜる。

まちのイベントカレンダー

11 月			12 月		
16	金		1	土	
17	土		2	日	
18	日	10:00~ ブックスタート対象者読み聞かせ (図書館)	3	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)
19	月	10:00~ 運動教室(中央公民館) 13:30~15:00 お口の健康講座(1回目) (すすくすく下前館和室)	4	火	
20	火		5	水	
21	水		6	木	12:15~ 1歳6か月児健診(中里保健センター)
22	木		7	金	
23	金		8	土	
24	土	14:30~ 図書館子ども教室(図書館)	9	日	
25	日		10	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)
26	月	16:00~ 運動教室(中央公民館)	11	火	
27	火		12	水	10:00~ 小泊地区運動教室(小泊支所)
28	水	10:00~ 小泊地区運動教室(小泊支所)	13	木	
29	木	12:50~ 乳児健診 14:30~ ブックスタート対象者読み聞かせ (図書館)	14	金	
30	金		15	土	

柏崎 高橋 長田 太田 櫻庭 館山 成田 柳谷 小野 齋藤 藤本 江良 大島 加藤 谷川 新岡
 優子(若葉町) 光司(つがる市) 浩江(静岡県) 充(花丘町) 菜(弘前市) 敏也(新町2) 秀子(向町上) 仁(青森市) 江理佳(上高根) 豪(五所川原市) 真由美(下高根) 弘貴(つがる市) 咲(宮野沢) 登夢(宮野沢) 美紗(青森市) 聖隆(福浦)



結婚おめでとうになります

佐野 友翔(男・友紀) 向町下
 鈴木 朝陽(男・明利) 向町下
 柏崎ほのか(女・貴人) 下前浜



お誕生おめでとうになります

(9月届出分)

戸籍の窓口

磯野 太田 久保田 佐藤 荒関 長谷川 福嶋 鎌田 大川 山田 佐野 佐々木 加賀美 大石 大屋 秋元 米塚 松田 小野
 忠雄 美彌子 83(下前上) テル子(若葉町) 敏子(下前浜) 京子(小泊派立) 友芳(若葉町) 久美(八幡) フサエ(上高根) タミ(大沢内) 晃朗(向町下) キミエ(竹田) ヤシ(下高根) 菊史(今泉上) キサ(深郷田下) 正勝(薄市上) ツエ(薄市下) ヨッエ(若宮) みつよ(豊島) 松四郎(尾別)



お悔やみ申し上げます

人のうごき

9月末現在(前月比)

人口	11,195人(-23)
中里地区	8,200人/小泊地区2,992人
男	5,258人(-2)
女	5,937人(-21)
世帯数	5,124(-11)
出生	4 / 死亡 23
転入	16 / 転出 20

中里こども園の園児たちがサツマイモの収穫を行いました。町の若手農業者でつくる「ばろかだる会」では子どもたちが土に触れる機会が少ない今、少しでも多く土に触れられるようにと、同園で6月にさつまいもの苗植え体験を実施し、10月22日(月)に園児たちが待ちに待った収穫を行いました。

園児たちは、先生たちに手伝ってもらいながら一生懸命サツマイモを引き抜いていました。収穫を体験した田中麻友実さんは「難しかった。かたくて折れるところだった」と話し、苦勞しながらも作業を楽しんでいたようです。



園長先生は、「今回の体験の楽しさを忘れずに、これからもがんばってほしい」と、園児たちにエールを送り、園児たちは元気に返事をしていました。

園児たちは、さつまいもをスイーツポテトや焼きいもなどにして食べたいと話し、今回の収穫をととても喜んでいました。

○この記事は、木造高校の古川安梨紗さんが作成しました。

役場で広報担当者の仕事を学ぶ

木造高校1年
古川安梨紗さんが職場体験

木造高校1年の古川^{ありさ}安梨紗さんが、10月22日(月)から10月24日(水)にインターンシップ(職場体験)で町役場を訪れました。インターンシップでは、総合戦略課で広報係の仕事に携わり、取材や記事の作成を体験しました。

初日の中里こども園での取材では、かつて古川さん自身が町立保育所時代に通っていた頃、お世話になった先生たちとの再会を喜びながら、園児たちがサツマイモを収穫する様子を写真に収めていました。

最終日の24日(水)は、薄市小学校の社会科見学の様子を取材しました。最終日ともなると、カメラの扱いや取材に慣れて、取材中に小学生と仲良くなったようで、取材を楽しんでいたようでした。3日間を通して古川さんは「今回のいろいろな体験で、たくさんの地域の人たちと触れ合うことが出来た。この体験を自分の将来に活かしたい」と話しました。

